

ご案内

「神経疾患に親しみ強くなる会」第2回教育セミナー

テーマ 神経救急の臨床～急患・急変患者への対応

会期 2013年12月21日(土) 9:50～17:15

会場 飯田橋レインボービル7階・大会議 (東京都新宿区市谷船河原町11番地)

受講料 15,000円 (講義用テキスト・お弁当含む)

定員 170名

主催 神経疾患に親しみ強くなる会

主たる受講対象医 初期研修医(2年日以降)、後期研修医、並びに若手の先生方。診療科としては神経内科医、脳神経外科医、神経疾患に強くなりたい内科医、総合診療科医、救急科の医師など

代表世話人 北川泰久(東海大学医学部付属八王子病院病院長)・高木 誠(東京都済生会中央病院院長)

プログラム

開会の辞: 北川泰久先生(東海大学医学部付属八王子病院, 本会代表世話人)

「必殺仕事人: 意識状態の変化を起こす疾患へのアプローチ」

山中克郎先生(藤田保健衛生大学救急総合内科, 総合救命救急センター)

「神経放射線救急: CT・MR 撮影法と診断」井田正博先生(荏原病院放射科)

「救急現場の頭痛診療」後藤 淳先生(済生会横浜市東部病院脳血管内科)

「救急めまい診療」城倉 健先生(平塚共済病院神経内科, 脳卒中センター)

「急患室におけるてんかん診療」大槻泰介先生(国立精神・神経医療研究センター病院脳神経外科, てんかんセンター)

「虚血性脳卒中の救急対応」星野晴彦先生(東京都済生会中央病院内科, 神経内科, 脳卒中センター)

「救急対応を要する神経感染症」亀井 聡先生(日本大学医学部内科学系神経内科学分野, 板橋病院神経内科)

閉会の辞: 高木 誠先生(東京都済生会中央病院, 本会代表世話人)

申し込み方法・問い合わせ先

詳細は「神経疾患に親しみ強くなる会/SST」のHPをご参照ください。

URL: <http://shinkeishikan.kenkyuukai.jp>